

2025 野呂山大会 兼 第25回広大会 参加同意書

当大会では以下に関する同意がなければ参加が認められません。

必ずご一読したうえで大会参加をエントリーしてください。

未成年（18歳未満）の参加者は保護者の同意を得たうえで参加してください。

エントリーをもって参加に同意したとみなします。

- 1 自然環境の中で行われるオリエンテーリングの特性によって生じる一般的なリスク（次項「オリエンテーリングで起こりうる一般的なリスクと対策」参照）や、完全には予期できないトラブルが起こりえるスポーツであることを理解したうえで、参加します。万が一、事故や災害に遭った場合には、開催場所の土地所有者は一切の責任を負わないことを承諾します。
- 2 主催者が定めたすべてのルール、注意事項を遵守し、さらに環境保全にも十分配慮して大会に参加します。（今大会トレインは瀬戸内海国立公園内です。）
- 3 年齢・性別等の虚偽申告はしません。
代理で出走する場合、記録は参考記録となることを了承します。また受付で必ず代理出走することを届け、参加同意書に同意したうえで出走します。
- 4 大会当日、体調が悪い場合は自主的に参加を見合わせます。参加にあたっては、安全および健康管理に十分注意し、体調等に異常が生じた場合はすみやかに競技を中止します。特に、広島県が「新型コロナ医療ひっ迫警報」を発令した場合は、換気や手洗い、マスク着用を含む咳エチケットなど基本的な感染対策に協力します。
- 5 大会中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議はありません。主催者は傷害保険に加入していないことを承知しています。
- 6 貴重品や手荷物などの管理は各自の責任とし、紛失、盗難などについて、主催者は一切の責任を負わないことを承諾します。
- 7 以下の事項を確認のうえ、主催者が個人情報を取得することを承諾します。
 - ・主催者が取得した個人情報を、本大会開催にあたり必要となる作業の範囲外の目的で使用しないこと。
 - ・主催者が取得した個人情報は、委託業務、法律上公的機関への届出・提出が必要な場合、事故等での緊急時を除いて第三者へ提供しないこと。
 - ・主催者が取得した個人情報について、本人から開示、内容の訂正、追加、削除の求めがあった場合、すみやかに対応すること。
- 8 地震・災害・風水害・荒天・天災・降雪・事件・疫病などによる開催内容の変更・中止については、主催者が判断し、決定することを承諾します。またその場合、参加費の返金については主催者の判断に従います。
- 9 大会出場中の映像・写真・記事・記録等（氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報）を新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。また、その掲載権・使用权は主催者に属することを承諾します。
- 10 大会当日以外に、環境省他土地所有者の許可なく大会地図を利用した入林は行いません。

「オリエンテーリングで起こりうる一般的なリスクと対策」

オリエンテーリング未経験の方は必ずご一読をお願いします。

①道迷い

オリエンテーリングでは「道迷い」のリスクがあります。現在地を見失った場合は、周囲の大きな道路に出ることなどで比較的容易に現在地を把握できる可能性があります。なお山から道路に出る場合は安全に下りられる場所を選んで通行してください。野呂山トレインは日没時刻以前にも地図が読めないほど暗くなります。

必ずフィニッシュ閉鎖時刻までにフィニッシュへ戻ることを意識してください。

また遭難時に備えてホイッスル（笛）等の携帯を推奨します。

②外傷

急斜面・不整地・植物などのために、打撲、転倒、転落、落石、踏み抜きなどから、さまざまな外傷、ねんざ、骨折、脱臼、肉離れ、視力低下に至る目のけがなどの危険性があります。特に、野呂山トレインでは、巨石・岩石地帯や低い位置に下枝はった樹木が密集している地域がありますので、手袋、帽子、ゴーグルなどの装用も検討してください。足元の安全を確保しながら進むことでリスクを低減できます。

③気象・気候によるリスク「低体温」

12月初旬の野呂山トレインは、最低気温－3度前後～最高気温10度前後と気温は低くなります。天候の良し悪しに関わらず、低体温症になる可能性があります。低体温症予防のため、長袖長ズボンや保温性に優れた衣類の着用して出走することを推奨します。降水時や早朝に凍結が有った場合は、化繊のアンダーウェアを着用したり、防水性のオーバーウェアを利用したりして体が濡れない工夫をすることも検討してください。

④動植物によるリスク

イノシシ、シカ、スズメバチ、マムシ、マダニなど、危害を加える動植物が生息している地域です。こうした危険動物に遭遇した事故が起こる可能性があります。万一遭遇してもいたずらに刺激しないようにしてください。特に、野呂山のある呉市内ではマダニによる「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」の発症が報告されています。長袖長ズボンを着用して肌の露出を少なくしたり、競技後に体の表面にマダニは付着していないか確認したりして、感染を防いでください。

⑤その他

オリエンテーリングは身体にかなりの負荷のかかるスポーツです。競技が長時間になると、低血糖、脱水症状などの危険性があります。また、心臓に過大な負担がかかることがあります。普段から体調管理に留意するとともに、競技前にはウォームアップを行い、体調に不安がある場合は競技続行を取りやめることも考えてください。

※ 救護について

大きなけがや捻挫、体調不良などによって自力での移動が困難になる可能性があります。連絡手段が乏しいことなどから、救助を行うために現場に到達するのに時間がかかる場合があります。

万が一動けなくなった場合は、大声を出したりホイッスル（笛）を拭いたりして大きな音を出し、他の競技者に救助を求めてください。笛の携帯を推奨します。

可能な限り、近くの救護所・コントロール・林道に出て救助を求めてください。携帯電話・スマートフォンは、競技においては他人との情報交換や位置情報を取得する目的での使用は禁止されていますが、安全管理上主催者が携行を許可・推奨する場合があります。携帯電話を携行している場合は、ただちに地図に記載されている緊急連絡先に連絡してください。

救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。

【参考】ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（日本オリエンテーリング協会）

https://www.orienteering.or.jp/archive/JOA_safety_manual2022ver.5.pdf